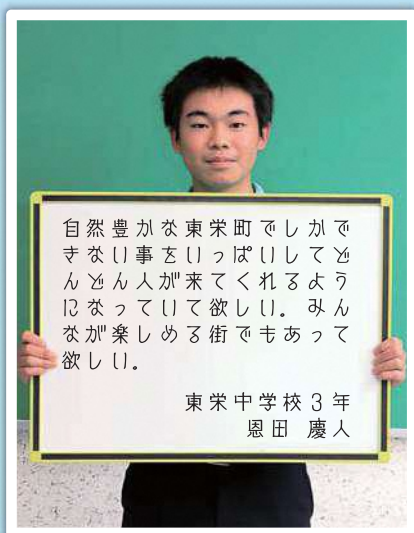




議会だより

とうえい



自然豊かな東栄町でしかで
きない事をいっぱいして
みんなが来てくれるよう
になっていて欲しい。みん
なが楽しめる街でもあって
欲しい。

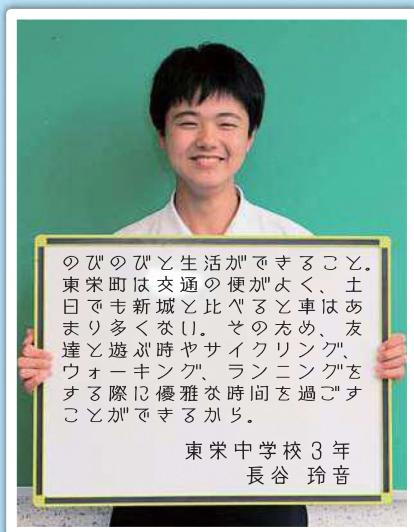
東栄中学校3年
恩田 慶人



自然が多いところ。蛍や星が
綺麗に見えるところが好き。
東京に行った時に、全く星が
見えないことにびっくりし
た。東栄町では当然り前に
あるところがいいな。

東栄中学校3年
夏目 理子

わたしの町とうえい18 (東栄中学校3年生のみなさん)



のびのびと生活ができること。
東栄町は交通の便がよく、土
日でも新城と比べると車はあ
まり多くない。そのため、友
達と遊ぶ時やサイクリング、
ウォーキング、ランニングを
する際に優雅な時間を過ごす
ことができる。

東栄中学校3年
長谷 玲音



町民みんながそれぞれ思いや
りの心があるところです。
近所の人や区外の人とで
もみんな仲がよく、散歩を
しているときに挨拶をすると笑
顔で明るく接してくれるとこ
ろが好きです。

東栄中学校3年
早川 美術

もくじ

9月定例会・臨時会概要報告	P2-7
本会議討論	P8-10
一般質問ダイジェスト	P11-13
ガザ地区決議／議員の寄付行為の禁止について	P14
議会力・議員力を高める！	P15
薦の渚について／議会活動報告／12月定例会の予定	P16

9月定例会

会期：9月9日から20日までの12日間開催

審議された案件は、**全会一致**または**賛成多数**で**可決**

9月補正 予算関連事業

【一般会計】

○個人住民税の定額減税を補足する調整給付金	474万4千円
○調整給付金システム改修費	22万5千円
○代替施設（障がい者支援）誘致に向けた旧本郷保育園改修費	1,105万5千円
○新型コロナウイルスワクチン定期接種助成金	1,122万6千円
○地域おこし協力隊にかかる費用	117万5千円
○とうえい温泉施設修繕費	800万円
○中学校備品購入費	27万8千円
○スターフォーレスト御園の修繕及び備品購入費	21万2千円

【国民健康保険特別会計】

○マイナンバーカードと健康保険証を一本化する改修費	66万円
○訪問介護運営事業に係る委託料	399万5千円

【東栄診療所特別会計】

○感染症対応備品等を格納する保管庫設置工事費	81万4千円
------------------------	--------

【簡易水道事業特別会計】

○水質検査委託料	118万8千円
----------	---------

臨時会

第1回臨時会（7月2日）

OLGWAN接続用ノートパソコン物品売買契約について

第2回臨時会（7月25日）

○町営バス（小型バス）物品売買契約について

※審議された案件は、全会一致または賛成多数で原案通り可決。

定例会議員別 審議結果

全員賛成で原案どおり可決した案件

令和5年度東栄町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定
令和5年度東栄町御殿財産区特別会計歳入歳出決算認定
令和5年度東栄町本郷財産区特別会計歳入歳出決算認定
令和5年度東栄町下川財産区特別会計歳入歳出決算認定
令和5年度東栄町園財産区特別会計歳入歳出決算認定
令和5年度東栄町三輪財産区特別会計歳入歳出決算認定
令和5年度東栄町振草財産区特別会計歳入歳出決算認定
令和6年度東栄町簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）

令和6年度東栄診療所特別会計補正予算（第1号）
ガザ地区における人道上的危機的状況の改善と速やかな停戦の実現を求める決議（案）
ガザ地区における人道上的危機的状況の改善と速やかな停戦の実現を求める意見書（案）の提出
定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書（案）の提出

賛否が分かれた案件

○＝賛成 ×＝反対

（議席順）

議案名 ※議長は採決に加わらない	岡田 浩二	佐々木 一也	浅尾 もと子	櫻井 孝憲	伊藤 真千子	西谷 賢治	村本 敏美
令和5年度東栄町一般会計歳入歳出決算認定	○	○	×	○	○	○	○
令和5年度東栄町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	×	○	○	○	○
令和5年度東栄診療所特別会計歳入歳出決算認定	○	○	×	○	○	×	○
令和5年度東栄町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	×	○	○	○	○
令和5年度東栄町特定環境保全公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	×	○	○	○	○
令和5年度東栄町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	×	○	○	○	○
東栄町個人番号の利用等に関する条例の一部改正	○	○	×	○	○	○	○
東栄町国民健康保険条例の一部改正	○	○	×	○	○	○	○
愛知県後期高齢者医療広域連合規約の変更	○	○	×	○	○	○	○
令和6年度東栄町一般会計補正予算（第4号）	○	○	×	○	○	○	○
令和6年度東栄町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	○	○	×	○	○	○	○
令和6年度東栄町一般会計補正予算（第5号）	○	○	×	○	○	○	○
東栄町体験交流館のき山学校改修工事請負契約	○	×	×	○	○	○	○

臨時会

7月2日臨時会

質疑

LGWAN接続用ノートパソコン物販買契約

問 契約の概要とその資料提供を求めたいが認識を伺う。

答 令和6年7月31日納期で、富士通製Lifefebok 88台（Windows 11、15・6型、インテルコア、8GBメモリ、256GBストレージ）の購入契約を行った。耐用年数を超えたパソコンの更新が目的。入札には複数の企業が参加し、株式会社ヒミカが15万7千4百円（税抜き）で落札、落札率は91・6%。サポート期間は1年間の故障対応を含む。契約の詳細は議会から正式に求められた際に提出する。

問

指名競争入札を選択した理由を伺う。

答

この質問は6月の定例会の時点にも頂いたと記憶しているが、我々のスタンスとしては地元業者の育成や信頼性を考慮して指名競争入札としている。また、指名の適正化を確保するために指名基準を設けて、指名審査会により業者を選定している。

問

マイクロソフト365サブスクの契約を1台ごとに結ぶのか。この88台はどういう職種の方が使用するのかを伺う。

答

1台ごとに設定をする。そして使用する職員は、本庁の職員、ひだまりプラザの職員と、会計年度任用職員分も含まれている。

臨時会討論

賛成6名 反対1名

反対 浅尾もと子 議員

職員用ノートパソコン88台を17万3千1百円で購入する。入札方法は指名競争入札。国は競争性・透明性に優れた一般競争入札を原則とし、昨年度に東三河で一般競争入札を一度も実施しなかったのは東栄町だけだった。また町は事業者に参加意欲を確認せず、指名5者中3者が辞退した。落札率91・48%。競争性・透明性の確保が不十分だ。

賛成 佐々木一也 議員

パソコンは平成28年から8年が経過し、耐用年数を超えているため、遅延や不具合も出てきており、更新は適切なタイミングと判断する。専門的なシステムイ

7月25日臨時会

町営バス（小型バス）物品売買契約

問

契約の概要（各社入札額、落札率）、指名事業者選定の基準、購入する車両の仕様、従来車両の取得時期、走行距離及び下取り価格を伺う。

答

（街）鈴木自動車76万8千円で落札し、落札率は75・1%。指名業者は東三河管内の東栄町に入札参加資格申請のあるモーターズ。参考見積は豊橋三菱ふそう自動車販売株式会社から取得され、見積額は

問

下取り価格を確認し、議会に情報提供するよう求める。

答

確認はするが、入札の際の仕様書の中に下取り価格を抜いた価格で入札してくださいとお願いしてある。確認しようと言うことであれば確認したいと思う。



入替予定車両

決算特別委員会

一般会計

問 高齢者見守り事業で緊急通報システムについて必要とされる形への検討を進めるとなっているのか。

答 地域包括ケア推進計画の中にも位置づけており、今の段階でまだ検討は始まっていないが今後順次検討して行く予定でいる。

問 社会福祉協議会に支払う委託料は主として人件費だと思うが、どんな職種何名分なのか、資格や正規パートの別など伺う。

答 職種は生活支援コーディネーター1名で、特に資格というのを持っておらず嘱託職員となる。

問 森林体験交流施設について経営改善の努力や今後の課題を伺う。

答 施設の維持費点検委託料、用地の借地料など固定費が多く、経営改善はかなり厳しいと考えている。施設利用の仕方を課題として考え研究していきたい。

問 体育施設の利用者数が増えて使用料が減っているがなぜか。

答 「指導」を中心とした活動は減免となり、それに伴って少年野球も、少年サッカー同様に施設利用料を免除されたため。

問 予備費について、何にいつ使ったのか、また支出が必要となった理由を伺う。

答 障害者自立支援給付費へ流用しており、想定よりもサービス利用者が多かったことから予算が不足し予備費にて流用した。グリーンハウスの空調設備が突然故障し緊急的に工事を行ったものも含まれる。

問 医療介護職等就学資金が返還されているが、どのような職業を目指す方が何人いたのか伺う。

答 令和5年度返還人数は2名、職種については看護師保健師、理学士になる。今現在この制度を利用しての方は0名、就職の見込み者数も現在はいない。

問 令和5年度返還人数は2名、職種については看護師保健師、理学士になる。今現在この制度を利用しての方は0名、就職の見込み者数も現在はいない。

問 令和5年度返還人数は2名、職種については看護師保健師、理学士になる。今現在この制度を利用しての方は0名、就職の見込み者数も現在はいない。

問 令和5年度返還人数は2名、職種については看護師保健師、理学士になる。今現在この制度を利用しての方は0名、就職の見込み者数も現在はいない。

問 令和5年度返還人数は2名、職種については看護師保健師、理学士になる。今現在この制度を利用しての方は0名、就職の見込み者数も現在はいない。

問 令和5年度返還人数は2名、職種については看護師保健師、理学士になる。今現在この制度を利用しての方は0名、就職の見込み者数も現在はいない。

問 令和5年度返還人数は2名、職種については看護師保健師、理学士になる。今現在この制度を利用しての方は0名、就職の見込み者数も現在はいない。

問 令和5年度返還人数は2名、職種については看護師保健師、理学士になる。今現在この制度を利用しての方は0名、就職の見込み者数も現在はいない。

問 令和5年度返還人数は2名、職種については看護師保健師、理学士になる。今現在この制度を利用しての方は0名、就職の見込み者数も現在はいない。

問 令和5年度返還人数は2名、職種については看護師保健師、理学士になる。今現在この制度を利用しての方は0名、就職の見込み者数も現在はいない。

問 令和5年度返還人数は2名、職種については看護師保健師、理学士になる。今現在この制度を利用しての方は0名、就職の見込み者数も現在はいない。

問 令和5年度返還人数は2名、職種については看護師保健師、理学士になる。今現在この制度を利用しての方は0名、就職の見込み者数も現在はいない。

問 令和5年度返還人数は2名、職種については看護師保健師、理学士になる。今現在この制度を利用しての方は0名、就職の見込み者数も現在はいない。

問 行政対策費94万6000円について内訳を伺う。

答 内訳は、行政運営を円滑にするための顧問弁護士費用とその他だが、現在係争中のため具体的なお答えをいたしかねる。顧問弁護士に委任した着手金になる。

問 行政対策費と丸めた中に顧問弁護士と訴訟費用が含まれているというのだが、決算書だけを見ているだけでは裁判が起きていることはわからない。本町でも過去には訴訟弁護士料という科目で専決処分し議会に報告している。訴訟の事実を隠す目的ではなかったのか伺う。

問 隠すつもりでもなく時間も限られていた。委託料の中から払える状態であったため、そちらの方で支払いをしたという事である。

問 同じ手続きで専決処分も可能であり急い

問 のき山学校整備事業について5年後の目標、来場者数1万8000人としている。この目標というのは達成できる見込みなのか伺う。

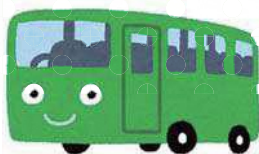
問 各種の体験だとか、イベント等の企画、またワーケーション等の利用も含めて広く情報発信をして、多くの方に利用いただくように努めていきたい。

問 バス事業への運行管理委託料が4300万円、使用料収入が237万円余りとある。全体の収支額を伺いたい。また補助金の他に、交付税措置などがあればあわせて伺う。

問 バス事業への運行管理委託料が4300万円、使用料収入が237万円余りとある。全体の収支額を伺いたい。また補助金の他に、交付税措置などあればあわせて伺う。

答 支出総額は4596万円。内訳は運行経費4385万円に修繕料、事務所の光熱水費等の経費を足した金額となる。

国県支出金2089万円。特別交付税の方においてバス路線運行維持対策に要した経費というのが算定対象となっている。



問 千代姫荘施設費の事業の収支を伺う。交付税措置などあればあわせてお聞きたい。

答 結果収支としては赤字額797万5000円。宿泊客が増加し使用料等の歳入が増えた一方、老朽化した設備の修繕にかかる費用の増加等もあり先ほど申し上げたような結果となった。交付税の措置については対象ではない。

問 公衆トイレ管理委託料について、現在の町内の公衆トイレは不便な状況と感じる。観光面で考えても大きなことで、人が集まる場所でもあるので、整備は必要であると考えているが認識を伺う。

答 観光トイレは皆さんが気持ちよく帰っていただけるため必要だと思う。ただ改修計画等がなかなか立てられておらず、今後検討していきたい。

国民健康保険 特別会計

問 人間ドック助成金がつてたが支出額が0円。使われなかった理由と働きかけが十分だったか伺う。

答 この交付金の対象者は17名で助成額は1人当たり3万円、申込者数はここ数年0名が続いている。募集方法は郵送で案内をしているが、広報等などの掲載でも呼びかけをした

いと考えている。

問 地域包括支援センターの相談業務の件数が令和4年度380件に対して令和5年度610件と倍増しているが、この理由を伺う。

答 令和4年度までは電話や来所での相談だったが、5年度については新しい取り組みとして、訪問活動に取り組んだ件数が含まれ、それに付随して件数が増えている。

東栄診療所特別会計

問 一般会計繰入金として赤字に対する1億300万円の繰入金を受けた。この決算状況をどのように受け止めるか。また来年度以降も実施しているのか、その見通しを伺う。

答 今回の診療所の規模で繰入金が多いか少ないかというのは、判断できかねるができるだけ減らすことに努力したい。患者

数自体も減少傾向にあり将来的には何かを縮小しなければいけないという時期がくるかと思う。今やれることを継続していきたい。



上下水道事業 特別会計 (簡易水道・公共下水・ 農業集落排水)

問 企業会計となつて1年。今後の財政計画を立てる事が必要と思うが認識を伺う。

答 一般会計からも1億円近く繰入れているので当然立てていかなければと認識している。今後の給水人口等を含め検討は今後必要であり、計画を立てながら進める。

問 上下水道の有収率(送水量と利用料の差)

について、令和4年度には30・76%にまで下落し、令和5年度には39・9%と9・1%の大幅な改善を得たということで、改善に向けた主な理由と主要な漏水箇所について伺う。

答 漏水箇所を特定し修繕したことが大きく、漏水対応として令和5年度は30件の緊急漏水修繕を行っている。

問 下水道事業の有収率(処理量と利用料の差)が64・0%だが、どのような対策を行ってきたか。また今後の見通しを伺う。

答 どこから入るのがかわからない不明水が多く、雨が降ると入ってくる。マンホール周りの修繕などを行っていないが収まっていけない。しっかりと見直していく。



常任委員会

個人番号の利用等に関する条例の一部改正

問

この改正は役場の体制整備のためとのことだが、今後整備が進むと町民にどのような変化があるのか。

また、各種医療費助成などにマイナンバーカードが利用できるようにするための措置ということでしょうか。さらに、そのスケジュールを伺う。

答

現在はそれぞれが受給者証を持参・提示しているが、マイナンバーカードで情報の読み取りができるようになる。将来的には県外にも広がっていくことになると思う。

役場の体制整備のスケジュールとしては、12月ごろにネットワークの構築、1月ごろにテスト、2月ごろに順次実施する予定。これはデジタル庁とシステム改修業者が主体で進めていく。

東栄町国民健康保険条例の一部改正

問

この改正で規定の一部が削除される。

これはマイナンバーカードと健康保険証が一体化されることに伴って、被保険者証の返還に係る規定を廃止する改正という理解でよいのか。

答

そのとおり。一体化に伴う改正。

愛知県後期高齢者医療広域連合規約の変更

問

この規約の変更もマイナンバーカードと健康保険証の一体化に向けたものか。

答

そのとおり。

問

規約変更後の、資格確認書等の「等」とは何を想定しているのか。

答

被保険者証が12月2日以降新たに発行できなくなるので、マイナ保険証を持っていない人には資格確認書を交付するが、マイナ保険証を持っている

人には資格情報の「お知らせ」を交付することになる。その「お知らせ」も含めて資格確認書「等」となっている。

一般会計補正予算 4号

問

新型コロナウイルス感染症対象は。また、接種スケジュールを伺う。

答

65歳以上の高齢者が対象。また、60歳から64歳の方で、心臓・腎臓・呼吸器障害・ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害で日常生活が極度に制限される方も対象となる。助成対象者数は、5年度の65歳以上の秋冬接種の接種率が60%だったため、現65歳以上人数の14,077人のうちの約6割8,444人で算出している。10月中下旬から接種できるように準備している。

問

木造住宅の耐震化が県内で一番遅れているが、木造住宅耐震診断の助成制度をどのように周知しているのか、また、改修につながっているのか伺う。

答

東栄チャンネル、広報誌で周知している。耐震化に必要な費用は提示しているが改修には至っていない。



耐震診断（イメージ）

問

今年度の耐震診断の申し込み件数は何件か。

答

5月2件、9月1件で合計3件。

問

元気な地域賑わい創出事業補助金（起業支援プロジェクト事業）の説明には、応募団体の数などによつては上限額まで交付できない場合があると記載があり、当初予算の範囲内で執行すると考えていたが、補正する理由を伺う。

答

起業支援プロジェクト事業として2件分を計上しているが、今年度3件の申請があつた。現状

ではその3件で予算金額を按分するが、町内での起業を応援し経済活性化につなげるため1件追加とさせていた。

問

地域おこし協力隊業務委託料は、(株)motoに新たな隊員を受け入れるための予算との説明を受けたが、隊員の業務と費用の内訳を伺う。

答

ミネラルコスメブラの販路拡大と手作りコスメ体験natoriの新規顧客獲得が主な業務。費用は人件費67万5,000円（7年1月～3月）、展示会、商談会、研修会などへの参加で50万円。

一般会計補正予算 5号

問

愛厚すぎのきの里が閉所するため、旧本郷保育園を改修して、相談支援業務のほか、生活介護、就労継続支援を事業者が行えるようにすることだが、今まで愛厚すぎのき里が実施してきた相談支援事業について、設楽町と豊根村はどうしているのか。

答 設楽町は委託、豊根村は直営で実施している。

問 事業者が株式会社だが、経営が成り立たなくなった場合、撤退した場合はどうするのか。

答 事業者としては撤退するようなことは考えていない。収支計画書も提出し、独立した事業としてやっていくと聞いている。事業者は、町から10年後、20年後もこの事業を継続していくことを確認するように話がくるようなら、町と調整していく必要があるだろうと申している。

問 事業計画書の家賃欄が空欄となっているが、家賃をいくらするのか。また、旧本郷保育園の過去の契約では、賃貸料はいくらであったのか伺う。

答 賃貸料は現在検討中、過去の契約は月額3万2856円である。

問 生活介護事業は社会福祉協議会（社協）でも行っていると思うが、

この事業者と競合することになるのか。社協の意向は確認しているか。

答 社協で行っているのは居宅介護事業で、今回の事業者が行うのは通所型の生活介護のため役割が違うので、意向などは確認していない。

国民健康保険特別会計 補正予算2号

問 訪問介護委託料を支払うことになった経緯を伺う。

答 サービス管理責任者が来年3月末に定年を迎えるので、4月から新たな責任者が必要になること。また、ヘルパーの仕事から覚えていくのに時間が必要とのことから10月採用としている。

経緯としては、訪問介護の委託は4年11月から社協で行ってもらっており、運営自体は社協の予算の範囲内で可能ということで委託料なしで契約しているが、今回新たに1名雇用することにより支出が多くなるため補正計上した。

め補正計上した。

問 マイナ保険証に係るシステム改修業務委託料は、マイナ保険証の解除申請を受けることができるようにするシステム改修だったと思うが、この改修により、解除申請は、いつからどこでできるか、手続き後、速やかに資格確認書が発行されるのか伺う。

答 解除受付は12月からを予定して、窓口は税務会計課になる。資格確認書の発行は12月2日から交付できるように準備をしている。

問 解除申請をした方は、資格確認書をその場で受け取れるのか。

答 今のところ即日交付できるように準備している。

東栄診療所特別会計 補正予算1号

問 個人防護具保管庫設置工事は、発熱外来で使用するマスクやガウン

などを保管する倉庫を設置するとの説明だったが、保管するマスクなどは何か月分を保管するのか。また、国や県などは何か月分を保管することを推奨しているのか伺う。

答 使用する頻度によるが3か月分の備蓄を考えている。推奨は2か月以上となっている。



感染防護（イメージ）

簡易水道事業特別会計 補正予算2号

問 PFOS（ピーフォス）とPFOA（ピーフォア）の水質検査を委託するに至った経緯を伺う。

答 また、検査にあたって財政支援はあるか。いつ実施するのか。

答 少なくとも1回実施し濃度の把握に努め

るようにとの国からの事務連絡により行うもの。

問 ほかの水質検査と同様に国などからの補助金等はない。実施については補正が認められれば10月の水質検査時に実施し、結果についてはホームページで公表する。

答 水質検査は何か所を予定しているのか。町には12の浄水場があり、そのすべてで実施する。

ガザ地区における人道上の 危機的状況の改善と速やかな 停戦の実現を求める 決議について（修正案）

問 修正案を提出した理由を伺う。

答 同内容の陳情も提出されているので、その内容も含めるための字句の修正などと、議会として4年3月にロシアのウクライナ侵攻に対する決議をしていることを追加したかったので修正案とした。

本会議討論

令和5年度一般会計 決算

反対 浅尾もと子 議員

①放課後児童支援員、調理師ら19人は、町職員の指揮命令で働く労働者だ。近隣市町村で例のない個人請負は、違法の可能性が高い。

②訴訟費用55万円を「運転代行業務委託料」からの流用で秘密裏に執行したことは問題だ。

③庁舎の耐震化を放置し、旧小学校解体の設計を実施。危険に晒されている職員・町民の生命よりハコモノ建設を優先した。

賛成 櫻井 孝憲 議員

厳しい財政状況の中、総合計画の目標、暮らし続けられるまちを未来に繋ぐこ

とを目標に、成果報告書の説明があった。

さらに、6月の豪雨により被害を受けた町道下古戸浅井線の復旧工事への対応も迅速で、地域住民の方も行政への信頼を高めていた。財政指標の推移は83・5%で、近年80%推移と見ると支出の見直し・縮減は必要ではあるが、財政運営に支障をきたしているものではないと判断し、賛成する。

令和5年度国民健康 保険特別会計決算

反対 浅尾もと子 議員

町は令和4年、社会福祉協議会への保健福祉センター賃貸料を22年間で総額5384万円としたが、翌年1857万円に変更した。

議会に説明なく大幅に減免したことは民主主義を揺るがす大問題だ。

地域包括支援センターの

相談件数が急増したが、職員確保が難しい。ハコモノに多額の公金を投じるより、介護人材の処遇改善を行うべきだ。

賛成 西谷 賢治 議員

保健業務に関する各事業での資金の使われ方や実務も適切に執行されていると評価をさせていただいたので、今回の決算については認定されて良いものだとは判断し賛成。

一方で、収支の全体を見ると一般会計からの繰り入れもある中で、1億200万程の基金からの取り崩しも1300万を取り崩しており、決して少なくない状況なので、今後の運営に注意していただく必要はあると思うので、執行側にはご努力をお願いしたい。

令和5年度東栄診療 所特別会計決算認定

反対 西谷 賢治 議員

利用者からの切実な要望である冬季の暗い施設前通路への照明設置や、車椅子利用者には危険も伴う軽微な段差の解消にも後ろ向きな姿勢は全く評価できない。訪問看護診療を拡充していかなければならない今後においても、必要不可欠な人材である看護師流出の原因究明や、問題解決に向けた努力が見られず評価できない部分が多いため、議会としても認定すべきでないと考えてる。

反対 浅尾もと子 議員

外来患者数は2万3390人。前年度比で6・4%減少し、診療所の冷たい対応が影響していると考え。①段差のある駐車場、②診療所から薬局までの暗い通路、③待合の氏名の呼び出しを望まない患者の声にも

応えない。

丹羽先生をはじめ医療従事者の尽力にもかかわらず、診療所は患者に優しくない町を象徴する施設となっている。

賛成 村本 敏美 議員

決算認定は、予算が議決した趣旨と目的に従って適正に、そして効率的に執行されたかどうか、それによってどのように行政効果が発揮できたか、それから見て今後の東栄診療所運営においてどう改善工夫をされるべきであるかどうか審査する事であると思う。監査委員の意見も頂いている。意見書を信頼し賛成する。



令和5年度簡易水道 ・公共下水道・農業 集落排水決算

反対 浅尾もと子 議員

公営企業会計となつて初の決算。老朽機器の更新の見通しがなく、今後、大幅な料金の値上げを懸念する。簡易水道の60%、年間46万m³が漏水しており対策が急がれる。監査委員は「独立採算の原則に沿つた事業運営に」と求めるが、到底、そんな状態にはない。不採算地域では、水は営利事業ではなく町民の命を守る福祉事業として運営すべきだ。

賛成 村本 敏美 議員

令和5年度より公営企業会計となり、本来なら料金収入により経営が出来ればよいが、本町の地形、面積、人口の減少による料金収入の減少、設置後40年を過ぎた給水管、計器類、12箇所ある浄水場等更新し、管理し、町民に安心安全な水を供給するには、一般財源か

らの繰り入れは必要不可欠だ。水道料金の値上げでは対応できない。

東栄町個人番号の利 用等に関する条例の 一部改正

反対 浅尾もと子 議員

子ども医療費、障害者医療費など町の各種医療費助成にマイナンバーカードが使えるように変更する内容。トラブル続きのマイナ保険証の拙速な導入中止を町議会から求めたい。報道によれば、保険資格が確認できず、患者に医療費10割負担を求めたケースが全国の669医療機関で少なくとも974件あった。いったん立ち止まるべきだ。

賛成 岡田 浩二 議員

この条例改正は、マイナンバーカードを活用した情報連携システム(PMH)の先行実施事業に採択されたことから、規定が必要となつたものである。改正に

より特定個人情報の取扱範囲が広がる事務的なメリットはあるものの、使用目的は制限され、厳重な管理が求められる。安全管理措置の徹底を確実に実施することを求め、議案に賛成する。



東栄町国民健康保険 条例の一部改正

反対 浅尾もと子 議員

「東栄町個人番号の利用等に関する条例の一部改正について」と同じ理由。

賛成 櫻井 孝憲 議員

政令により、マイナンバーカードと被保険者証の一体化に係る改正国民健康保険法の施行期日が令和6年12月2日と定められたことへの対応なので、賛成。

愛知県後期高齢者医療 広域連合規約の変更

反対 浅尾もと子 議員

「東栄町個人番号の利用等に関する条例の一部改正について」と同じ理由。

賛成 佐々木一也 議員

この変更は、現行の被保険者証が、12月2日以降から発行されなくなるための変更で、マイナンバーカードとの一本化に伴い行われるもの。今回の変更点は「被保険者証及び資格証明書」という文言を「資格確認書等」という文言に改める字句の変更で、関係する住民に不便がかかるわけではないので賛成する。

一般会計補正予算 4号

反対 浅尾もと子 議員

落雷にあつた温泉の修繕

料800万円、ボイラー定期点検等の委託料134万円を補正し、温泉施設費は総額3623万3千円。すでに令和5年度の決算額を上回つた。施設の老朽化は、深刻な事態だ。温泉の休業は、労働者やテナント事業者、お客様との信頼問題になる。もはや大規模改修なしに漫然と修繕を繰り返すことは許されない。

賛成 伊藤真千子 議員

とうえい温泉の修繕は、落雷によるものである。温泉は、老朽化が進み突発的な機械の故障等によつて臨時休業を余儀なくされ、苦情も頂いている。臨時休業を行わないためにも、定期点検業務委託料を合わせて計上し、町内外の方の憩いの場・雇用の場・町の収益の場であるので大切に活用するためにも重要な予算である。

国民健康保険特別会 計補正予算2号

反対 浅尾もと子 議員

訪問介護事業運営委託料
399万円は、町が社会福祉協議会に委託する同事業の管理責任者1名を採用する人件費等という。

この事業は、新たな支出項目である。情報公開で得た委託契約書には、委託料は「発生しない」とあり、無償を有償にする大きな変更だ。議員に分からないように予算取りするようなやり方はやめるべきだ。

賛成 佐々木一也 議員

全国的にマイナンバーカードと保険証の一本化に向けて進んでおり、町民だけがこのシステムを使えないのは良くない。

また、訪問介護事業運営委託料については、サービ

ス管理責任者が退職する前に増員し、引継ぎなどを行うことで退職後にサービスが低下しないよう事前対策ができており賛成する。

一般会計補正予算 5号

反対 浅尾もと子 議員

豊川市の、ここのの(株)が来年1月、町内に障がい者施設を開設する。施設となる旧本郷保育園の改修費1105万円だ。

町は、今年6月に事業計画を把握しながら9月5日の議会まで明かさなかった。町は、既存事業の収支、職員定着率、利用者満足度、虐待防止の対応など同社に確認せず、賃貸料も未定だ。最低限の情報もないままの議決に反対する。

賛成 村本 敏美 議員

反対は大変残念だ。先の常任委員会で述べたように自身の判断材料として現在すぎのきの里で障がい者の相談支援をされている方に話を伺った。何より東栄町に障がい者の支援相談の窓口が来年3月でなくなるのを心配している。ここのの(株)を信頼し、この事業に係わっていくつもりだ。障がい者の親も高齢化し、事業所への送り迎えが大変である。親の体調で休む時もある。自力で通う人は2人位と聞いた。東栄町にこのような施設があればいいと思っている。

以上の事から賛成する。



東栄町体験交流館の き山学校改修工事請 負契約

反対 佐々木一也 議員

6年度、県内の「指名競争・建築一式工事」入札194件中、予定価格5000万円以上は24件、うち入札参加率8割未満は8件、うち指名業者数9以下は2件と、この入札は194分の2と稀。

指名業者9社中7社が辞退し始まった原因はいくつか想定され、入札方法、指名方法、工事内容や積算方法などに納得できず反対する。

反対 浅尾もと子 議員

松井建拓(株)と1億2980万円で工事契約を結ぶ。町民の納得を無視した議案だ。

町の試算では、事業収入

が現状の173万円から27年度473万円、29年度923万円に増加。支出は463万円から25年〜27年度726万円に。売上が倍増しても経費が増えない奇妙な試算だ。町は実現可能だと言うが、町内事業者の苦労を想像してほしい。

賛成 岡田 浩二 議員

この改修工事予算は、3月議会で可決された「のき山学校整備事業」の一環であり、議会としても「閉会中の調査」を行い、本日に至った。落札率は適正範囲内であり、新城市の業者が落札したことに安心している。また、東栄町観光まちづくり協会が企業と観光パートナー協定を結び、地域活性化に取り組む動きが進んでいる。この整備事業の成功と地域活性化に期待し、議案に賛成する。

この町の観光の現状と将来



佐々木一也
議員



問 総合計画で「インターチェンジの周辺に地域の情報発信・特産物販売などを行う拠点を整備することについて検討や研究を引き続き行います。」とあり、これは道の駅のことだと思いが、現状・進捗を伺う。

答 経済課長

計画では「道の駅を含めた拠点整備検討、研究」とあり、道の駅でなくとも施設を整備するのには、必要な面積の確保も条件となるので、場所を問わず検討していきたい。

問 議事録で、道の駅の候補地を絞って検討しているが難航しているという記載をみたが、過去の候補地選定は白紙か。

答 経済課長

現状を踏まえたうえで、

状況が今後変わることも考えられる。平坦な纏まった土地がどこにでもあるわけではなく、今までの候補地も含め検討していかざるを得ないと考え、すべてを白紙というわけにはいかない。

問 道の駅ができた場合、どのような効果が期待できるか。デメリットは何か。

答 経済課長

休憩施設として24時間無料で利用できる駐車場やトイレが設置され、道路利用者の利便性が上がる。情報発信として道路情報を提供する場所ができ、目的の地までの交通状況を知ることができるよう、観光情報や緊急医療情報を得られれば、見知らぬ土地の実情も知ることができる。また、地域の観

光情報なども発信でき、旬の情報などにより集客も図られる。

地域連携として大抵の道の駅では、地元農産物の販売とか、地物野菜などを活用した食事を提供しており、地域の農産物や加工食品の販路として利用されている。旬な野菜を確実に提供できる体制を整えば、地域も活性化される。

デメリットとして利用者増加により、ルールやマナーを守らないことによる弊害が起きることはあり得る。

問 三遠南信自動車道の鳳来峡ICと東栄ICの間が開通する予定で、車両通行のメインはこの自動車道になると思うが、この自動車道を通行できない自転車などにとっては、池場坂を含めた国道151号は、比較的快適に走れるようになる。この道路の利用状況の変化を加味して何か考えがあるか。

答 経済課長

三遠南信自動車道を通行できない自転車などに限った考えではないが、アニメで東栄駅舎が放映

されたことを契機に、ファンの方がそれに関連したグッズをふるさと文化交流館に陳列していただいている。町としても駅舎に訪れていただけのように何らかの形で盛り上げられたらと考えている。そして、駅舎を見て終わりではなく、旬な情報などを発信して、町内へ足を運んでもらえるように検討したい。



問 とうえい温泉の利用客増加のため考えはあるか。

答 経済課長

利用客増加にはプロモーションの強化や新規コンテンツの開発などが必要だと考える。

プロモーションの強化は、SNSを使つての情報発信、観光まちづくり協会やのき山学校、町内

店舗や企業との連携などによる、様々なイベントやキャンペーンの企画実施、各種サービスの見直しなどが考えられる。

また、コンテンツの開発は、食堂での新メニューの開発や営業時間の見直し、特産品販売での新商品の開発やレイアウトの見直し、施設全体として新たなサービスなどによる活用見直しが考えられる。

問 とうえい温泉を含めた観光戦略で考えていることはあるか。

答 経済課長

町内にある各種観光資源や、のき山学校、千代姫荘などの各種施設、旅館、飲食店と有機的につながっている関係作りを進めるとともに、観光まちづくり協会として連携していくことが重要であると考えている。



櫻井 孝憲
議員



鮎の生育に係る河川の環境整備について

問 一番美味しい鮎を競う「第20回清流めぐり利き鮎会（平成29年）」にて最高位のグランプリを獲得した振草川の鮎が、近年取れなくなっており、河川付近に成長した木が生い茂って川に十分な日光が届かず、鮎の餌となる良質な苔がで

きなくなることが鮎の個体数が減った原因の一つと言われている。あいち森と緑づくり事業の委託金が、河川を覆う木の伐採にも利用できないのか伺う。

答 経済課長

河川沿いの森林の所有者からの同意・承諾があれば施業することは可能。

基本はあくまでも「人工林」の間伐を主体に取り組んでいるので、河川沿いの伐採については発注者の「愛知県」と協議を行っていく必要がある。



問 東栄町森づくり基本計画に、「鮎が棲む清らかな溪流を守る」という政策課題が掲げられているが、具体的に何をしてきたのか伺う。

答 経済課長

間伐など森林整備を進めることで、下草を生えさせ、山の土が流れたり土砂崩れたりすることを防ぐとともに、土中にゆ

つくり染み込むことで一旦水を貯留し、川への流れこみが濁らないようにする機能を補っている。

とうえい温泉の有効活用について

問 福祉課管轄の介護予防棟は健康増進のために利用されている。とうえい温泉が療養泉として治療効果が認められていることを利用して、さらに厚労省の認定を受け、温泉利用型健康増進施設として療養のために活用できないか伺う。

答 経済課長

厚労省の認定を受けるためには、温泉を利用した各種の入浴設備と運動設備が総合的に整備されており、健康運動指導士、温泉利用指導者が配置され温泉療法の知識・経験を有する医師のいる医療機関との連携が行われている等、多くの要件がある。

現庁舎の耐震性と新庁舎建設に向けてのプロジェクトについて

問 南海トラフ地震が起きた場合、その規模は、東栄町では震度6強と想定されている。現庁舎の耐震化のためにどれくらいの予算が必要か伺う。

答 総務課長

現庁舎は築後65年以上が経過しており、仮に耐震補強工事を実施しても改修費用に見合った利用期間の延長が見込めないため改修費用は見積っていない。また執務をしながらの改修工事は困難であり、仮庁舎の備も必要になるため、現実的でないと考えます。

問 役場庁舎は、町民の生命と財産を守るため、災害発生時に迅速かつ継続的に災害対応業務ができる安全性が必

要だ。ゆえに早急に耐震機能を備えた新庁舎への建て替えが必要と考える。現時点で新庁舎建設に向けて始動しているのか伺う。

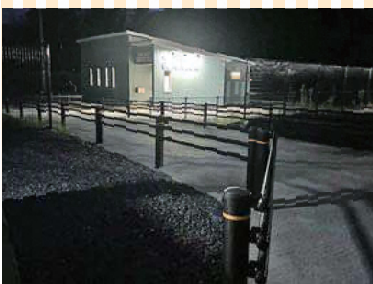
答 総務課長

まだ始動していない。次期の総合計画策定の際に、調査・検討をしたい。

問 新庁舎を建設する際、町民や有識者によるプロジェクトチームを作り、オープンな環境で多くの人々の知恵を集結して審議を重ねていく必要がある。どのような方法で新庁舎の建設を進めていく方針であるのか伺う。

答 総務課長

方針は未定。建設に向けた検討段階に入れば、提案のとおりのプロジェクトチームを作ることには望ましいことだと考える。



診療所から東栄薬局への通路

患者・利用者に 寄り添う医療介護

問 令和5年度の診療所の患者数は2万3390人、前年度比1602人減少した。減少率6・4%は、人口減少率3・3%を上回る。

①減少の要因を伺う。
②左記の改善を求める。
(ア)診療所から薬局までの通路に十分な光量の照明を設置する。
(イ)個人情報保護のため、待合での氏名の呼び出しをやめる。厚労省のガイド



浅尾もと子
議員



ドラインは、患者の希望に一定の配慮をすることが望ましいとしている。
(ウ)診療所駐車場の歩道の段差の解消、障害者駐車場への屋根の設置。

答 診療所事務長

①圏域の人口減少が1つの要因と考えるが、細かな分析はしていない。
②(ア)薬局がセンサーライトを設置し、診療所の電灯の点灯時間の調整で往来に支障はない。
(イ)呼ばれて気付かない方に周りの患者が知らせてくれる。本人確認のためにも名前と呼ぶ方がよい。

(ウ)県条例に適合しており、改修の考えはない。降着時に時間を要する障がい者などで自身が運転する方はほとんど見られない。介助者等の運転で通院する方は正面の屋根

のある車寄せで乗降するため、障害者用駐車場に屋根を設置する必要性はない。

有害残土処分場

問 ①町は奈根残土処分場に係る環境対策、耐久性など工事内容を確認しているか。

②町は、処分場の上に何らかの施設整備を検討しているか。

答 建設課長

①用地や残土処理場、環境に関しての懸案事項を県と協議・検討してきた。火薬による破碎作業や残土の処分場の遮水シートを設置なども必要に応じて県や業者と立会いを行っている。

②処分場完成まで数年かかり、現段階で土地の利用は決まっていない。広い場所が確保できるので有効活用できるように整備をお願いしている。

問 令和5年度のコンサルタントの報告

には「遮水シートを使用するにあたり、最も信頼性の高い対策を講じるこ

と」「隣接する岩古谷トンネルが高弾性タイプを使用しており、地元からも同等の対策を求められている。今回は、高弾性タイプに相当する性能を規定する製品を採用する」とある。しかし県の資料によると、実際に使われている遮水シートは中弾性タイプであった。議員や町民に知らせることなくダウングレードしたことは、裏切り行為だ。町はこの事実を知っていたか。

答 建設課長

使用するシート等の種類の説明はあり、承諾している。

不適切な罨

問 不適切な有害鳥獣捕獲用の罨の使用

で、2名が町の捕獲許可の取り消しとなり、1名が罨の使用を自粛した。

①町は、1名の資料を「文書が存在しない」として開示しなかった。不適切な行為の内容を伺う。
②1名に対する警察の処分を伺う。処分によ

ては町が遡って許可の取り消し等の処分を行う必要が生じると考えるが、認識を伺う。
③今後の対応を伺う。

答 経済課長

①文書が存在しないとは回答しているので、回答は控える。

②警察の処分を町が述べることはできない。遡って許可の取り消しを行う考えはない。

③猟友会の推薦基準、不適切な事例への対応、処分について、鳥獣保護員、猟友会役員と協議していく。

のき山学校整備事業

問 のき山学校整備事業に町民の合意はあるか。また住民説明会の実施を求める。

答 総務課長

町の総合計画に基づき行うもので、ご理解いただいていると考える。説明会の予定はない。

ガザ地区における停戦の実現等に関する決議について

令和6年9月20日に閉会した町議会9月定例会において、次のとおり全会一致で決議しました。

なお、この決議は意見書として国に提出しました。

ガザ地区における人道上の危機的状況の改善と速やかな停戦の実現を求める決議

イスラエルとハマス等のパレスチナ武力勢力との間では、武力衝突と停戦が長年にわたり繰り返されている。

昨年10月7日のハマス等によるイスラエルに対する攻撃が発生し、ガザ地区での戦闘が始まってから、既に11か月が経過した。

戦闘が長期化する中で、幼い子供や女性、高齢者を含む多くの民間人が犠牲となっており、ガザ地区は人道上の危機的状況にある。

東栄町議会は、ガザ地区全土における軍事作戦に反対するとともに、人質を解放し、人道支援活動が可能な環境が確保されるよう、即時の停戦を求めるとともに、持続可能な停戦に繋がるよう強く期待する。

国に対しては、人質の解放と停戦が実現するよう、関係国とも緊密に連携しつつ、国際連合安全保障理事会やG7の一員として環境整備に取り組むとともに、引き続き、ガザ地区の人道上の危機的状況の改善、事態の早期沈静化のために格段の外交努力を払うよう強く求める。

ここに、令和4年3月「ロシアのウクライナ侵攻に対する決議」を採択した東栄町議会として、平和を願う町民とともに、一刻も早い戦闘の終結を求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年9月20日

愛知県北設楽郡東栄町議会

(提出先)

内閣総理大臣
外務大臣

議員の寄付行為の禁止について

議員は、公職選挙法により選挙区内の人にお金や物を贈ることが禁止されています。地域の行事等で議員に対し会費が伴う行事等の案内をされる場合は、案内文に会費(他の参加者と同額の会費に限ります。)を明記してご通知ください。



葬式の花輪、供花



病気見舞い



お中元やお歳暮、
年賀状



入学祝、卒業祝



葬式の香典
(但し、本人が出席する
場合は除く)



お祭りへの寄付や
差入れ



地域の運動会や
スポーツ大会への
飲食物の差入れ



町内会の集会や
旅行等の催物への
寸志や飲食物の差入れ



落成式、
開店祝の花輪



結婚祝
(但し、本人が出席する
場合は除く)

有権者が求めてもいけません。
町民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

議会力・議員力を高める！

郡議員大会を開催【県への要望書を決議】(8 / 5)

8月5日、北設楽郡町村議会議員大会を開催しました。大会は2年ごとに開催し、町村や郡全体に関わる課題を「要望事項」として決議して、愛知県をはじめ関係機関に要望する郡町村議会として大切な場です。

当日は来賓として、大村愛知県知事をはじめ国会議員・県会議員の皆さまに出席していただきました。また今回は大会後、愛知県知事による「県・東三河・北設楽郡」の政策について、特別講話をしていただきました。大会の決議の主な内容です。

① 林業振興対策の推進 ② 有害鳥獣対策の推進 ③ 設楽ダム事業に関わる山間地域対策の推進 ④ 情報通信基盤（北設情報ネット）に対する支援 ⑤ へき地医療への支援拡充 ⑥ 国・県道の整備促進

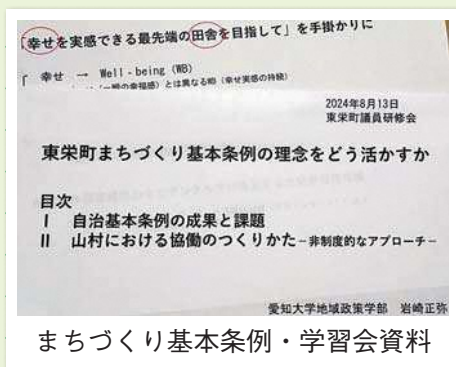
決議した内容は、愛知県町村議会議長会と東三河市町村議会議長協議会の要請活動を通して、県及び関係機関に要望します。



北設楽郡議員大会

「まちづくり基本条例の理念をどう活かすか」

愛知大学・岩崎先生を講師に議員研修会を開催 (8 / 13)



前回(5/10)に続いて「まちづくり基本条例」の学習会を、愛知大学・地域政策学部の岩崎正弥先生を講師に行いました。岩崎先生から「基本条例の成果と課題」「山村における協働のつくりかた」という2つの点から、2時間にわたってお話がありました。

そのなかで、「全国の基本条例の制定の流れ」「基本条例の考え方と特色」「豊田市の自治と協働のしくみ」「日本の自治の伝統・民俗学」「幸せ実感の持続=Well-being(ウエル・ビーイング)の新しい考え方」など、基本条例の理解の整理と

ともに、新たに先生から提起された「(山村で) 幸せを実感し続ける・Well-being」という視点も学ぶことができました。

「まちの財政分析」の議員自主ゼミナールを開催

町政を考えると「政策(施策)のあり方」と同時に、その裏付けとなる「まちの財政(財源)」が重要です。議員で自主的に「財政分析」の学習会を、これまで延べ4回行ってきました。

財政分析の経験がある議長から「決算カード(財政データ)の見方」「パソコン(エクセル)を使った分析の方法」などを説明し、ワークショップ形式で行いました。

過去16年間の東栄町の財政の数値を分析・グラフ化し、その時々「施策」を重ね合わせ、町全体の「政策と財政の関係」を理解する取り組みを進めています。

参加者からも「町の財政を全体的にそして経年的に捉えることが重要だと思った」という感想がありました。

【文責：いずれも議長】



鳶の淵 | 奥三河のナイアガラ

大千瀬川のほぼ中央にかかる鳶の淵は、幅約70メートル、落差約10メートルの大滝で、別名「奥三河のナイアガラ」と呼ばれています。

鳶の淵には竜神伝説があり、滝壺は竜宮城へ繋がっているとの言い伝えもあります。

「とうえい温泉」敷地内から、施設裏手の遊歩道を歩いて約1分のところに、鳶の淵を望む展望台があり、ここからは迫力ある大滝を間近に見ることができます。また、川を挟んで展望台の反対側にも歩道があり、ここからは滝の全景を見ることができるほか、歩道から滝の近くまで降りることができます。



とうえい温泉へ立ち寄られた際には、ぜひこの鳶の淵をご見学ください。

主な議会活動報告

7月	8月	9月
一般国道151号改良期成同盟会総会 第1回議会臨時会 議会報編集委員会(147号) 愛知県町村監査委員セミナー 議会報編集委員会(147号) 東三河市町村議会協賛会定期総会 奥三河幹線道路(北設井柵)整備促進協議会総会 東三河広域連合議会 運営委員会 第2回議会臨時会 東三河市町村議会議員・議会事務局職員合同研修会 郡正副議長会 例月出納検査	東三河広域連合議会 運営委員会 北設井柵町村議会議員大会 東三河広域連合議会 定例会 東三河広域連合議会 定例会 議会・運営委員会 令和5年度決算審査 愛知県町村議会議長会 愛知県戦没者慰霊祭 愛知県町村議会議長セミナー 令和5年度決算審査 郡正副議長会 例月出納検査・定期監査	議会・運営委員会 議会・全員協議会 愛知県総合要望活動 議会・決算特別委員会 議会・本会議(開会) 議会・一般質問 議会・決算特別委員会 議会・運営委員会 議会・本会議 議会・常任委員会 議会・運営委員会 議会・本会議(閉会) 議会報編集委員会(148号) 東三河小学校運動会 例月出納検査・定期監査 北設井柵事務組合議会



編集委員紹介

編集委員会

委員長：佐々木一也
副委員長：西谷 賢治
委員：岡田 浩二
櫻井 孝憲

発行責任者

議長：加藤 彰男

12月定例会の予定

●日程は変更になる場合もあります。

●詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。
(電話 0536-76-0505)

12月 5日(木)	本会議(議案上程・説明・質疑)
12月 9日(月)	本会議(一般質問)
12月11日(水)	常任委員会
12月13日(金)	本会議(委員長報告・討論・採決)



とうえい議会だよりは、環境に優しい
植物油インクを使用しています

発行/東栄町議会・議会だより編集委員会

〒449-0292 愛知県北設楽郡東栄町大字本郷字上前畑25 ☎0536-76-0505